

(臨床研究に関するお知らせ)

社会医療法人愛仁会 千船病院に入院歴のある患者様へ

社会医療法人愛仁会 千船病院 技術部リハビリテーション科では、以下の臨床研究を実施しています。ここにご案内するのは、過去の診療情報や検査データ等を振り返り解析する「後ろ向き観察研究」という臨床研究で、倫理審査委員会承認され、千船病院院長の研究実施許可を得て行うものです。すでに存在する情報を利用して頂く研究ですので、対象となる患者様に新たな検査や費用のご負担をお願いするものではありません。また、対象となる方が特定できないよう、個人情報の保護には十分な注意を払います。

この研究の対象に該当すると思われる方で、ご自身の診療情報等が利用されることを望まない場合やご質問がある場合は、下記の問い合わせ先にご連絡ください。

1. 研究課題名

高齢心不全患者における入院時の食事摂取量と退院時の身体機能や ADL に関連する後ろ向き観察研究

2. 研究責任者

社会医療法人愛仁会 千船病院 技術部 リハビリテーション科 副主任 重盛 大輔

3. 研究の目的

入院初期の食事摂取量と退院時の身体機能や ADL、在院日数および転帰との関連を明らかにすることを目的とする。

4. 研究の概要

(1) 対象となる患者様

2020 年 8 月から 2022 年 4 月までに心不全により千船病院へ入院された 65 歳以上の患者様

(2) 利用させて頂く情報

この研究で利用させて頂くデータは、年齢、性別、入院時項目 [BMI、心不全の原因、既往歴、CS 分類、NYHA 分類、心エコーデータ、採血データ、GNRI、心不全に対する服薬内容、歩行速度 (m/sec)、膝伸展筋力 (Nm/kg)、SPPB 合計点、Mini-cog、J-CHS 基準、握力、入院翌日の食事摂取量]、入院前 BI (Barthel Index) 端坐位開始病日、立位開始病日、歩行開始病日、心リハ開始日、心リハ実施日数、単位数、在院日数、入院前の生活先、退院時項目 [歩行速度 (m/sec)、膝伸展筋力 (Nm/kg)、SPPB 合計点、6 分間歩行距離、BI、転帰先、退院前日の食事摂取量] に関する情報です。

(3) 方法

診療録から情報を収集し、対象者の入院翌日の食事摂取量とその他の情報との関連についてピアソン相関係数を用いて検出します。また、入院翌日の食事摂取量が多い群 (8 割以上) と少ない群 (8 割未満) の 2 群に分け、情報をマンホイットニーの U 検定、カイ二乗検定、t 検定を用いて検出します。そして、入院時食事摂取量の関連因子の検討には重回帰分析を用いて検出します。

5. 個人情報の取扱い

利用する情報からは、患者様を特定できる個人情報は削除します。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されることがありますが、その際も患者様の個人情報が公表されることはありません。

6. ご自身の情報が利用されることを望まない場合

臨床研究は医学の進歩に欠かせない学術活動ですが、患者様には、ご自身の診療情報等が利用されることを望まない場合、これを拒否する権利があります。その場合は、下記までご連絡ください。研究対象から除外させていただきます。なお、研究協力を拒否された場合でも、診療上の不利益を被ることは一切ありません。

7. 資金源及び利益相反等について

資金源及び利益相反等は特にありません。

8. 問い合わせ先

〒555-0034 大阪府大阪市西淀川区福町三丁目 2 番 39 号

社会医療法人愛仁会千船病院リハビリテーション科 理学療法士 重盛大輔

TEL : 06-6471-9541 FAX : 06-6474-0069 E-mail : shigemori.daisuke@aijinkai-group.com